
保教の会主催講演会 中学校での学習事情 「どんなことが大切？」 実施報告

• 2023 年 11月25日 運営委員会

概要

実施日

2023年11月11日 @体育館

講師

株式会社ベネッセコーポレーション

進研ゼミ高校受験総合情報センター長 浅野 剛 様

主なテーマ

- ・高校入試について 都立高校・私立高校
- ・中学校の成績 観点別評価について
- ・小学生のうちに身につけておきたいこと

参加者

全保護者対象 事前申し込み者 93名

事後資料請求者 32名

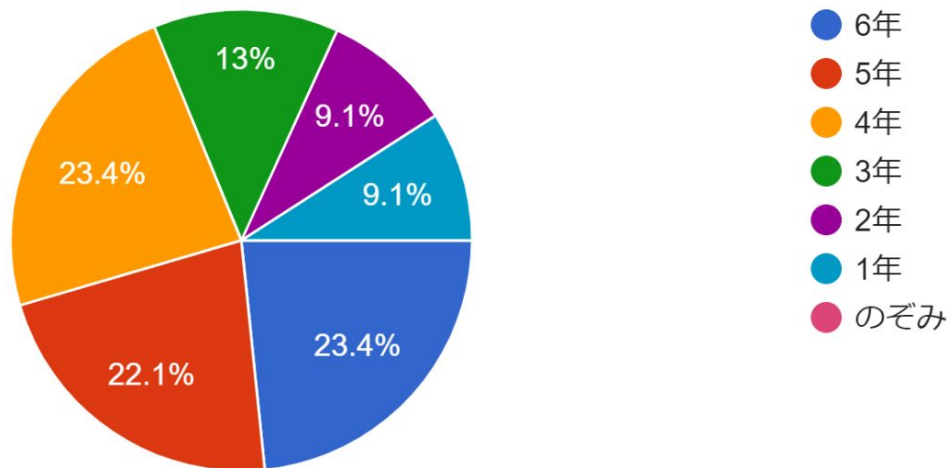
参加者集計

2名参加の家庭もあり、事前申し込み数**93名**

5,6年生の保護者が約半数 4年生保護者も5,6年生とほぼ同数参加

一番上のお子様の学年

77 件の回答



会場の様子



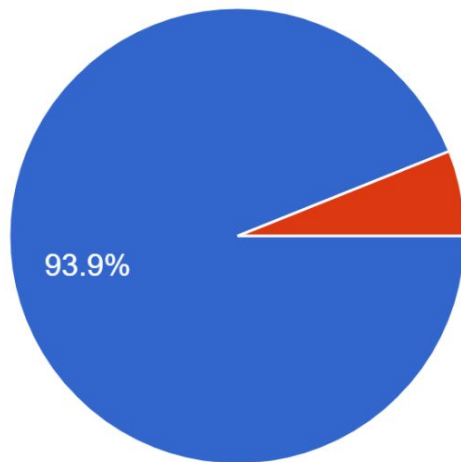
浅野様の身振り手振りを添えた熱心なお話により、保護者も熱心に聞き入る様子が印象的でした。
講演後には質疑応答の時間も設けてくださり、様々な疑問の解消やアドバイスをいただきました。
アンケートにも、たくさんの感想が寄せられました。

アンケート回答より

とても役に立った+どちらかというと役に立った=100%！

今回の講演会はいかがでしたか？

33 件の回答



- 知らなかった情報もあり、とても役に立った
- どちらかというと役に立った
- あまり役に立たなかった

アンケート回答より 前項の回答の理由(任意)

- ★入試の仕組み、受験に向けた心構えを聞く事ができとても役に立ちました。
 - ★なかなか情報収集できていない中、とても勉強になったし、きっかけになったから。
 - ★中学校の成績の付け方がよくわかりました。
 - ★専門家からの具体的な分かりやすい説明で、とても学びになりました！
 - ★外国人です 昔自分の高校進学は大学進学と同じだと思ってました
 - ★高校入試事情、中学校での成績評価方法、そこを視点としてどう中学校生活を送るべきかなど、**分かりやすく解説**していただき参加して大変良かったです。主に中学校で講演をされていると伺いましたが、**確かにこれは小学校で聞いておくべき**ですね。このような講演会を催していただき感謝します。
 - ★まだ早いかなと思いながら参加しましたが、**小学生の間に、大切にポイントなどが聞けてよかった**です。欲を言えば、今回のテーマで学校側もこんな工夫を授業に取り入れているよなど、**先生目線のお話も聞いてみたい**なと感じました。
 - ★中学の内申点の基準をしらなかったのも、勉強になった。子供にも具体的に伝えられるので、**嫌なことも目的と合致すれば、子供も頑張れるかもしれない**と思った。
 - ★相対評価ではなく、絶対評価になっていたこと。
-

アンケート回答より 前項の回答の理由(任意)

- ★5段階評定の観点で**主体性に関するものがある**というのが、仕事の評価と同じなんだということが分かりました。**今の時代は人間力**といったところがやはり大事なのかなと感じました。
 - ★忘れ物、提出物などテストの**点数以外の部分が評定に影響する**ことを知れてよかった。
 - ★第一子が4年生で、中学生になった時の事をタイムリーに考えていました。**習慣はすぐには身につかない**ので、今回のお話を聞く事ができて、本当によかったです。
 - ★現在の高校受験の現状や勉強や評価など、**漠然としている事も多かった**ので、わかりやすくイメージができました。はっきりとすっぱり気持ちいいくらいのお話で、わたし自身も身が引き締まる思いでした。
 - ★今回はこのような機会を作っていただき、ありがとうございました。
 - ★高校受験を経験しておらず、内申点のこともよくわかっていませんでしたが、仕組みがよくわかりました。
 - ★高校入試のために、内申点やレポートやいろいろなことを全てやらなければならないことがわかり、勉強になりました。
-

アンケート回答より 前項の回答の理由(任意)

- ★中学校での成績の付け方、高校入試の内申の内訳など、大変勉強になりました。子供が小学生のうちに高校入試に関するお話をきくことができラッキーだったと思っています。
 - ★お話の内容から、中学生に向けて小学生のうちから準備できることがたくさんあると分かったので、早速実践したいと思います!
 - ★第一子がまだ小学生なので知らない情報だらけでとても勉強になりました。
 - ★相対評価は20年前になくなっていることも知りませんでした。
 - ★学習習慣をつけていく事の大切さがよくわかったので、1日5分でも良いから全く勉強しない日を作らないことが大切なんだって、と子供に伝えると、子供にも響いたようで机に向かうようになりました。
 - ★両親とも地方出身で、東京の中学や高校の情報が分からなかったもので、高校入試について、公立と私立、推薦や併願など、基本的なことも全く知らなかったもので、とてもためになりました。
 - ★中学・高校に向けての準備を確認することができたため
 - ★内申点の評価割合の近年の変化を改めて知れた。ネットでも目にしていたかも知れませんが。
-

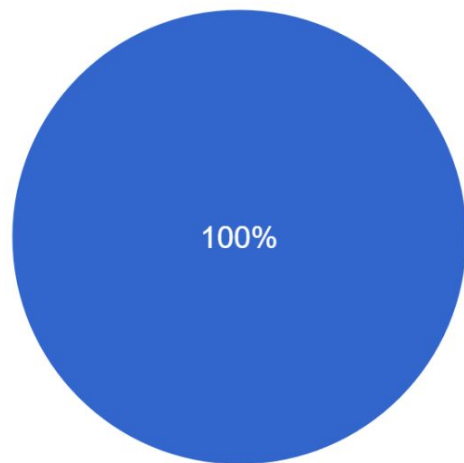
アンケート回答より 前項の回答の理由(任意)

- ★中学校の成績がいかに大切かがわかりました。
 - ★高校の募集要項の詳細まできちんと調べたことがなかったので。
 - ★何も知らなかったことばかりだったので、非常に有意義でした。
 - ★中学校では、評価についてこんなにもわかりやすく詳しく説明してもらえなかったから。
 - ★**ぼんやりと不安だった**中学での高校入試における内容がくっきりわかり、とても為になりました。
 - ★親が東京出身ではないので、東京の受験システムを学ぶ良い機会になりました。
 - ★**調べてもよくわからなかった**推薦システムなどがよくわかったから
-

アンケート回答より

保教の会では、今後も様々な企画を実施していきたいと思います。ご参加いただけますか？

33 件の回答



- 内容によっては参加したい
- あまり参加したくない
- どちらとも言えない

アンケート回答より 今後の活動や企画への要望(任意)

【一般教育・生活】

- ★保護者向けの勉強会が興味があります。
 - ★講師の方のお話がわかりやすく、時間もちょうど良かったです。今後は**子供も一緒に聞けるような講演**もいいかと思います。
 - ★**成長期に必要な栄養、おすすめレシピなど、食育**に関する講習会があれば是非参加してみたいです。
 - ★**整理整頓、収納アドバイザー**からの小学生家庭への講義
 - ★特に子供に**スマホを持たせるタイミングやルール**作りなど、他の家庭ではどうしているのかが気になります。
 - ★子どもの学習や**成長に伴う心身ケア**。今回のような**外部有識者のお話を聞きたい**。
 - ★目標設定など**子供と会話が出来る内容が分かる親になりたい**ので、勉強会及び資料などが欲しいです。
 - ★**子どもの性教育**、高校入試の見学などについて、今時の**部活**
 - ★性教育、**コーチング**など
-

アンケート回答より 今後の活動や企画への要望(任意)

★デートDVやLGBTQ+について。二中では、制服が変更されて、男の子でもスカートを履いて良いとの説明を受けました。子供、保護者、先生、皆んながLGBTQ+の知識を持たないまま、スカートを履きたい男の子が安心してスカートを履ける様にはならないと思います。小学校からの教育が必要です。男女共同参画センターでは出前講座をやっています。

★いじめ、小学生や中学生の年頃にあるトラブル、心理的な成長にともなう子供と親同士の関係性(反抗期と更年期)をどうすごすか、進路について公立の中学への説明会に低学年のうちから参加したい(知りたい)が、6年からと対象がしぼられており、これまた未知の世界で、きちんとした情報がほしい)

★学校生活に疲れたときのサポートの受け方はどんなものがあるのか。困る前に知っておくのが良いと思います。子どもの自立を促すような声かけ、会話のしかたを聞いてみたいです。スクールカウンセラーの方のお話を聞きたいです。

アンケート回答より 今後の活動や企画への要望(任意)

【学習・進路】

★光が丘周辺に住んでいる人が目指す、高校。その高校の偏差値。

★**中学受験に関する事柄**があれば参加したいと思います。まだ下の子もいるので様々な情報を**早めに知って備える**ことができると助かるなと思います。

★自分が生きてきた時代とはだいぶ変わってきているので、親も学んでいかなければならないことがたくさんあるなと感じます。

★私立中学受験状況

★受験、進路、子育てや子供の教育に関する講演会、健康管理に関する講演会など

★子どもの性教育、**高校入試の見学などについて、今時の部活**

【その他】

★1年の保護者です。担任の先生や補助の先生だけではクラス全員の子どもを見れていないのが実状と感じています。(先生方は熱心に対応してくださっていることも感じております。)学年や役員など関係なく、**時間の都合がつく保護者が授業のサポートに入ったり、ぐずっている子の話を聞いてあげたり、そういう環境づくりがあっても良いと思います**私は普段仕事をしていますが、時間がつくれたときは、学校へ行きたいです。保教の会への要望で正しいのかわかりませんが、ご検討いただければ幸いです。

今後の取り組み

- ・保護者向けの講座の企画
- ・子供と一緒に参加できる講演会やワークショップの企画
- ・外部講師や保護者のボランティアを招いた企画
- ・一方通行ではない、保護者や児童の声を聞いて活かせる体制づくり



- ① 保教の会の存在意義、価値を高めて
- ② 広く知ってもらうことで、
- ③ 気軽に関わりたいと思える
- ④ 参加型の組織へ！